

燃料革命が起きるまでは、  
高原の家七塚では、五年前  
からドラム缶の炭焼き窯を二  
個作り、炭焼きを楽しんでい  
ます。ドラム缶の炭焼き窯で  
すから容量は少ないですが、  
一つの窯で一回に、十キログラム  
十二キログラムくらい炭ができます。  
周辺が雪に覆われる頃、炭  
焼き小屋に隠れて炭焼きを始  
めます。今でこそ炭焼きをする  
人は、変人・奇人の類です  
が、ほんの五十年くらい前ま  
では、農家の冬の風物詩でし  
た。

手入れ→炭焼き用薪作り→薪焼き  
のこ栽培用原木作り→薪焼き  
燃料革命が起きるまでは、  
高原の家七塚では、里山の  
木の実を楽しむ場としての  
再整備が求められています。  
里山を整備する過程で出で  
くる樹木の利用の一つが、炭  
焼きであり、きのこ栽培であ  
り、家具づくりであると思  
います。それなのに、労力と忍  
耐力を要する作業ですが、具  
体的な成果が見える楽しみが  
あります。冬の作業としては  
最適です。

それをひも解く前に、カキ  
について少し説明しておきま  
しょう。カキは、イタボガキ  
科に属する二枚貝の総称で、  
種類数は世界で百以上と言わ  
れています。日本近海に生息

## 燃料生産から環境学習の場へ

### 里山の有効利用を求めて

自然界的の旬

(28) 冬の風物詩(炭焼き)の再現



炭焼き小屋（左上）、まきわり作業（右上）、炭焼き窯（左下）、まきわり機（右下）

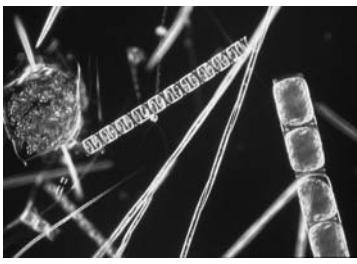
薪が生活に欠かせない燃料で  
すし、炭は暖房用、調理用と  
してなくてはならないもので  
した。生活の必需品としての  
価値を失つてから、炭焼きは  
激しく消滅してきました。近年、バーベキュー・焼き鳥、  
蒲焼に利用されていますが、  
従来の炭焼きを復活させるほ  
どの量ではありません。安価  
な外国産の炭に太刀打ちはで  
きません。

里山の利用の一環として炭  
焼きを位置づければ、容易に  
炭焼き仕事を始めることができます。里  
山は、従来の燃料の供給源か  
ら、自然環境の学習の場、健

康づくりのための散歩道、花  
や木の実を楽しむ場としての  
再整備が求められています。里  
山を整備する過程で出で  
くる樹木の利用の一つが、炭  
焼きであり、きのこ栽培であ  
り、家具づくりであると思  
います。それなのに、労力と忍  
耐力を要する作業ですが、具  
体的な成果が見える楽しみが  
あります。冬の作業としては  
最適です。

意外な  
野外の  
ガイダンス  
～海の生きもの編～

⑥ マガキ



さまざまな海産珪藻類の顕微

## 豊かな森が海を育てる 漁民が行う植樹活動



宮島沖に浮かぶカキいかだ

高原の家七塚では、里山の  
木の実を楽しむ場としての  
再整備が求められています。  
里山を整備する過程で出で  
くる樹木の利用の一つが、炭  
焼きであり、きのこ栽培であ  
り、家具づくりであると思  
います。それなのに、労力と忍  
耐力を要する作業ですが、具  
体的な成果が見える楽しみが  
あります。冬の作業としては  
最適です。

豊かな森が海を育てる  
漁民が行う植樹活動

（このシリーズ終わり）

（環境保全課 半田 信司）

「漁民の森づくり」という  
活動があります。これは、広  
島県のカキ養殖業者が行つて  
いる植樹活動ですが、海で育  
つカキと森に、どんなつなが  
りがあるのでしようか。

活動として位置づけていま  
す。炭焼きは里山の有効利用  
とともに、燃料生産という一  
石二鳥の効果があります。

（NPO法人七塚原自然体験  
活動研究センター 理事長 西村 清巳）

（このシリーズ終わり）

## 暮らしのガス 身近なエネルギー

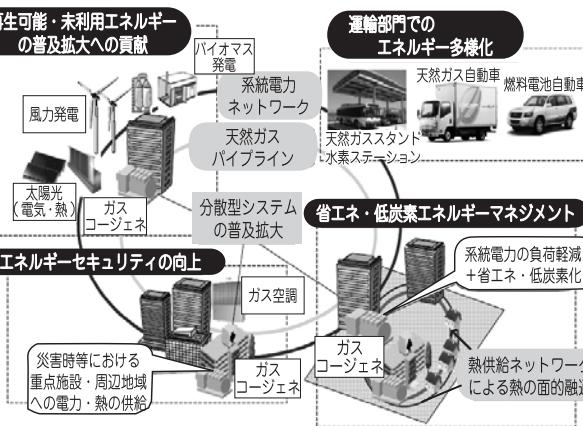
広島ガス株式会社 広報環境部  
環境担当 番野哲夫

### 6 スマートエネルギーネットワーク

将来にわたり地球環境保全を推進していくため、私たち都市ガス業界では中長期の取り組みとして、分散型エネルギー・システムの実現を目指しております。分散型エネルギー・システムとは、エネルギー（電気や熱など）を使用する場所で必要な量だけ作り利用するシステムのことです。

### 低炭素社会の実現に貢献

### 分散型で電気をつくる



出典：日本ガス協会ホームページより  
天然ガス・分散型エネルギー・システムを核としたスマートエネルギー・ネットワークの構築

る場所から遠く離れた大規模発電所で作られ、電線等を経由して私たちの家まで送られてきました。分散型では、太陽光発電や以前お話しした「エナファーム」や「ガスコージェネレーション」を使用して、近くで電気を作り出せます。その時の熱も有効利用できるため、エネルギーの無駄が少なく、地球環境にもやさしい生活が送れます。

太陽光発電や風力発電のように自然エネルギーを利用した発電は、発電時にはCO<sub>2</sub>を全く発生しませんが、天候により供給が不安定です。それを補完する点でもガスコージェネレーションの併用は、エネルギーの安定的利用に役立ちます。

さらに、東京ガスでは、これらのシステム（分散型、自然エネルギー

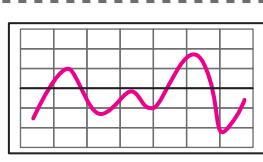
一等）と大規模集中発電の電力ネットワーク、熱エネルギーなどを組み合わせて、エネルギーの効率的かつ有効な活用を促進する「スマートエネルギー・ネットワーク」を提唱しています。（左図参照）

このネットワークの実現により、種々のエネルギーを最適に組み合わせることで無駄なく効率よく利用できるようになり、低炭素社会の実現に大いに貢献すると期待されています。

（このシリーズ終わり）

## 水質検査のご案内

井戸水・山水などを安心してお飲みになりたい方へ



適合



不適合



相談



再検査

問題解決



広島県では、一年に1回水質検査を行なうことを推奨しています。

HIROSHIMA ENVIRONMENT & HEALTH ASSOCIATION  
財団 法人 広島県環境保健協会  
(水道法に基づく厚生労働大臣登録検査機関)  
広島市中区広瀬北町9番1号

検査項目・搬入方法等詳細についてはお気軽にお電話ください ☎ 082-293-0163